

慢性疼痛診療システムの均てん化と
痛みセンター診療データベースの活用による医療向上を目指す研究

研究分担者 倉田 二郎 東京慈恵会医科大学麻酔科学講座 教授

研究要旨

東京慈恵会医科大学附属病院ペインクリニックは痛みセンターを標榜し、身体科の医師と理学療法士、臨床心理士が協力して慢性痛患者を診療する体制を取っている。令和4年度においてもこの体制を継続し、多職種による慢性痛診療を行った。

A. 研究目的

慢性痛は身体・心理・社会的側面を持つ複雑な病態であるため、多職種による診療アプローチの有効性を検証するため。

B. 研究方法

当院ペインクリニックを受診する患者のうち全ての慢性痛患者に、初診時から3か月毎に各種心理物理質問票を記入させ、多職種による診療を行った。データには患者の個人情報が残らず集計に影響しないように配慮した。

C. 研究結果

本年度も3か月以上続く慢性痛を持つ新患者数百名を受け入れた。これらの患者の延べ約6,000回以上に及ぶ外来診療において、約10%の頻度で理学療法士による運動療法または臨床心理士による認知行動療法を行った。患者らの反応、コンプライアンスは概ね良好であり、身体科医師による薬物および神経ブロック療法だけではカバーできない幅広い治療内容を提供することが出来た。

D. 考察

学際的診療は慢性痛診療に有効である。各種質問票による心理物理指標の記録は、そのアウトカムを検証するために有効なデータベースになると期待される。その施設横断的集計が進んでおり、大規模データから慢性痛診療に有用な知見が得られると期待される。

E. 結論

痛みセンターにおける学際的慢性痛診療は有効である。様々な心理物理指標の施設横断的解析により治療効果の具体的内容を導き出し、これを診療に役立てる必要がある。

F. 健康危険情報

総括研究報告書にまとめて記載。

G. 研究発表

1. 論文発表

- 倉田二郎：慢性疼痛における機能的結合. *Clinical Neuroscience* 40(6): 750-4, 2022.
- 大岩彩乃, 川村大地, 八反丸善康, 中村瑞道, 山名慧, 大橋洋輝, 倉田二郎: 3D-CT画像ナビゲーションと超音波ガイドを併用して舌咽神経ブロックを行った一症例. *日本ペインクリニック学会誌* 30(3): 37-41, 2023.

2. 学会発表

- Kurata J: Offset analgesia provides diagnostic modality and mechanistic insight into chronic pain. *IASP 2022 World Congress on Pain, Toronto, Canada, September 21, 2022.*
- Yang S, Shinto E, Ito A, Shinto A, Kurata J. Thalamocortical suppression underlies impaired endogenous pain modulation in patients with chronic pain: an fMRI study. *IASP 2022 World Congress on Pain, Toronto, Canada, September 20, 2022.*
- Ito A, Yang S, Shinto E, Shinto A, Toyofuku A, Kurata J. Global white matter dysfunction is associated with impaired top-down modulation and affective morbidity of pain in patients with chronic pain. *IASP 2022 World Congress on Pain, Toronto, Canada, September 23, 2022.*
- 大岩彩乃, 八反丸善康, 溝口佳奈, 中村瑞道, 田尻友恵, 吉田朱里, 倉田二郎.

Covid-19 ワクチン接種後に発症した帯状疱疹関連痛の4症例. 日本ペインクリニック学会第 56 回学術集会, 東京都千代田区, 2022 年 7 月 7-9 日.

5. 神藤篤史, 神藤慧玲, 伊藤篤史, Yang Sushuang, 森崎浩, 倉田二郎. タッチパネルを用いた新しい定量的感覚検査装置によるオフセット鎮痛の評価. 日本ペインクリニック学会第 56 回学術集会, 東京都千代田区, 2022 年 7 月 7-9 日.
6. 伊藤篤史, Yang Sushuang, 神藤慧玲, 神藤篤史, 豊福明, 倉田二郎. Neuroimaging による疼痛慢性化予測のこれまでとこれから. 第 44 回日本疼痛学会, 岐阜県岐阜市, 2022 年 12 月 3 日.
7. 中村瑞道, 大岩彩乃, 八反丸善康, 武富麻恵, 濱口孝幸, 倉田二郎. 地域医療連携により受け入れを行った帯状疱疹患者の二症例. 日本ペインクリニック学会第 3 回東京・南関東支部学術集会, 神奈川県横浜市, 2023 年 1 月 28 日.

H. 知的財産権の出願・登録状況 (予定を含む)

1. 特許取得
なし
2. 実用新案登録
なし
3. その他
なし